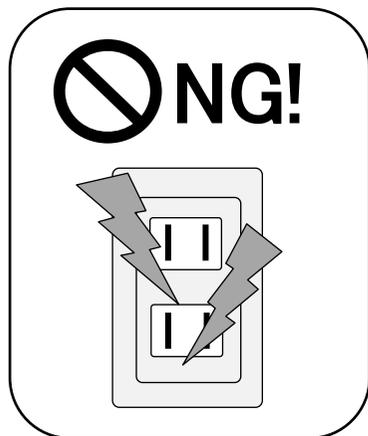


# ⚠ 施工時の注意

必ずお守りください。灯具が損傷し、感電、発煙、発火の原因になります。

■ AC100V に  
接続しない！



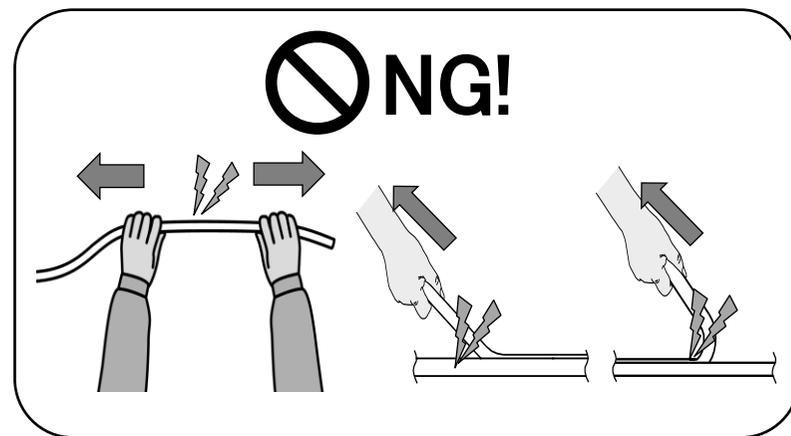
■ 尖った工具を  
使わない！



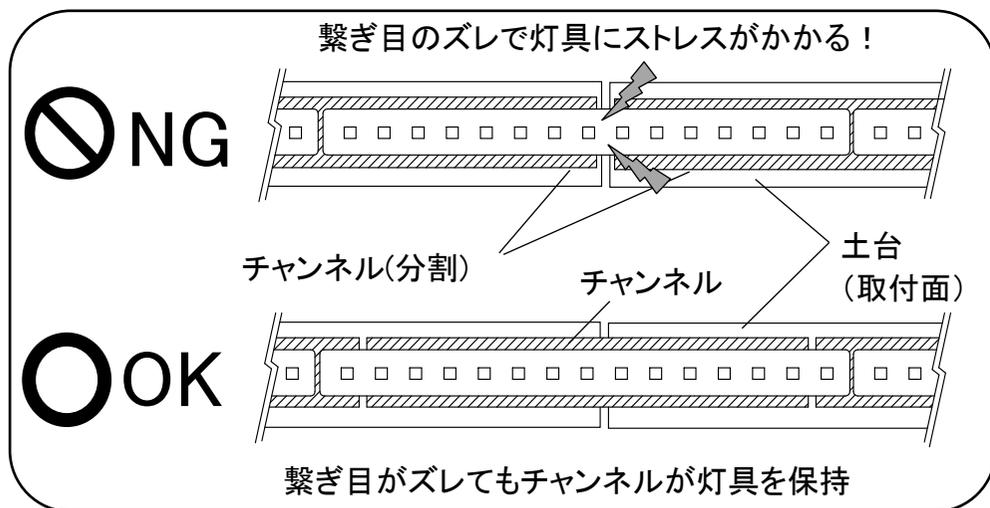
■ 足で踏まない！



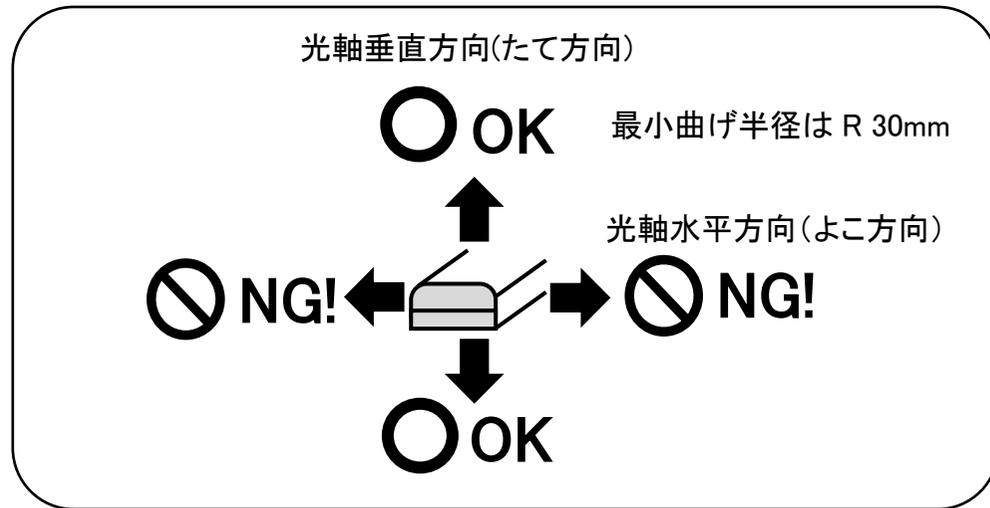
■ 灯具を引っ張ったり、ねじったりしない！



■ 土台（取付面）の繋ぎ目でチャンネルを分割しない！



■ 光軸水平方向(よこ方向)に曲げない！



# 防湿型テープライト（9.5mm ピッチ）取扱説明書

このたびは、本製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をよくお読みの上、正しく安全にご使用ください。工事終了後、本書はお客様が大切に保管してください。本書に記載の内容は、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

エイテックス株式会社

要保管

ZTE1TLMP Ver.230313

## 警告

感電・火災などの原因となります。必ずお守りください。

- 本製品の施工・点検には、電気工事士の資格が必要です。
- 本製品は DC 24V 専用です。AC 100V など、DC 24V 以外の電圧を絶対に入力しないでください。
- 本製品の分解・改造をしないでください。
- 本製品の取付け・取外しは、必ず電源を切ってから行ってください。
- 本製品に直接ネジを打ち込まないでください。本製品の取り付け方法については、「取付け方法」の項をご確認ください。
- 本製品を破損するようなことをしないでください。（引っ張る、踏みつける、極端に曲げる、ねじる など）
- 濡れた手で本製品の施工・点検をしないでください。
- 本製品は防湿仕様であり、一時的に高湿環境になる場所での使用に対応しています。常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所、サウナ施設など常時高湿になる場所ではご使用になれません。
- 定期的に、清掃・点検を実施してください。長期間放置して使い続けると、発煙、発火、感電などに至る可能性があります。チェックシートは、日本照明工業会のホームページに掲載されています。
  - ・自主点検、清掃（1年に1回 [https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS\\_SISSETUshomei.pdf](https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_SISSETUshomei.pdf)）
  - ・工事店などの専門家による点検、清掃（3年に1回 [https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS\\_LED.pdf](https://www.jlma.or.jp/anzen/pdf/anzenCS_LED.pdf)）<日常のお手入れについて>
  - ・灯具を清掃する場合は、水または中性洗剤水溶液を含ませよく絞った柔らかい布を用いて、汚れた部分を軽く拭き上げるようにしてください。
  - ・灯具端部を強くこすると破損や防水性の低下につながります。取扱いには十分にご注意ください。
  - ・清掃の際はケーブル部を、引っかけたり引っ張ったりしないようにご注意ください。
  - ・灯具表面にカビが付着した場合、浴室ゴムパッキン用洗剤を用いて除去してください。洗剤は弱アルカリ性のものをご使用ください。強酸や強アルカリ性の洗剤を用いると、灯具のエンクロージャを侵食し、絶縁性の低下につながる危険性があります。
- 本製品に異常が発生した場合はただちに電源を切り、販売店・工事店にご相談ください。

## 注意

- 点灯中は発光部を直視しないでください。目を痛めることがあります。
- 静電気に注意してください。故障の原因になります。
- 光軸水平方向に曲げないでください。故障の原因になります。
- リード線を強く引っ張らないでください。故障の原因になります。
- 周囲温度 5～35℃ の環境でご使用ください。収納部の空間や造営材との距離など、放熱にも注意してください。
- 本製品を硫黄成分などの腐食性ガス、可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。（例）ゴム、ゴムを含む加工品、ダンボールなど、硫黄成分を含む部材の近く。温泉地など、大気中に硫黄成分を含む場所。
- 最小曲げ半径(R30mm)より緩い曲げであっても、灯具を繰り返し曲げることは故障の原因になります。チャンネルへの取り付けなど、施工時を含め、灯具を曲げる回数は 20 回以下にしてください。また、扉の開閉箇所などには取り付けないでください。

## 製品仕様

### ■ 本体

品名	防湿形テープライト(9.5mm ピッチ)
品番	TL09-090A□□K-MP（□□は色温度を示す）
発光色 *1	22:2200K, 25:2500K, 28:2800K, 30:3000K, 35:3500K, 40:4000K, 50:5000K
入力電圧	DC24V ±5%（弊社推奨の電源をお使いください）
消費電力	11 W/m (2200K のみ 9W/m)
使用環境	屋内・屋外 5℃ ～ 35℃ RH95% (IP67 防湿形)
外形	「外形図」を参照してください
灯具のカット加工	不可。現場でのカット加工はできません。
重量	130g/m（+ ケーブル）
最小曲げ半径	R30mm（光軸垂直方向）※光軸水平方向曲げ禁止
最大直列連結長 *2	5m (5054mm + 端部長)
電源リード線	キャブタイヤケーブル 3m を灯具に接続済み
光源ピッチ	9.5mm

\*1 LED の特性にはバラつきがあります。明るさ、色味が異なる場合がありますが、不良ではありません。

\*2 接続可能な製品長は、電源によっても制限されます。「推奨電源(オプション)」および「配線方法」の項を参照してください。

### ■ 施工補助部材(オプション)

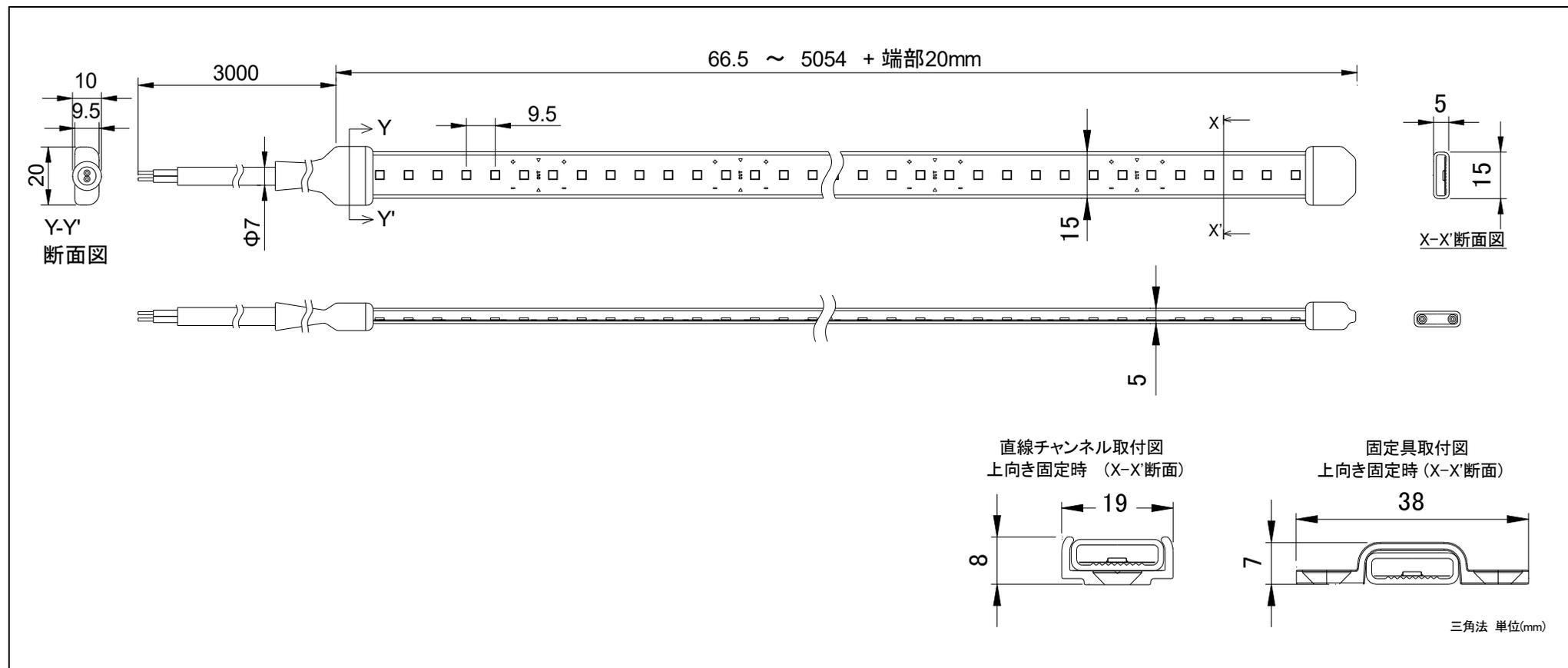
品名	品番	備考
直線チャンネル(樹脂製)	FJS00-22	寸法 (mm) : W19 × H8 × L1000
固定具(樹脂製)	KATL-S	寸法 (mm) : W38 × H7 × L10 5 個入り

## ■ 推奨電源(オプション)

メーカー	品番	接続可能製品長	使用環境	備考
MEAN WELL	HLG-60H-24	3.8 m	屋内、屋外	IP67
	HLG-100H-24	6.1 m		
	HLG-150H-24	9.5 m		
	HLG-240H-24	15.2 m		
	HLG-320H-24	20.3 m		

- 常時水の掛かる場所、水中、水の溜まる場所には設置できません。
- 電源の長期信頼性を確保するために、上記接続可能な製品長を超える接続は行わないでください。
- 本製品を直列に連結できる最大の長さには制限があります。「配線方法」の項を参照してください。
- 推奨電源以外の電源を使用する場合は、出力電圧が  $24V \pm 5\%$  で過電流・過電圧保護機能の付いた電源を必ず使用してください。

## ■ 外形図



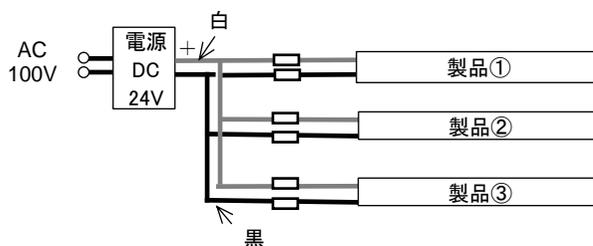
## 保証

- 本製品の保証期間は納入後1年間です。(特注品を除く)
- 以下の不具合は、保証の対象外です。
  - ・ 本書に記載の警告・注意事項が、守られなかったことによる不具合
  - ・ 本書に記載していない施工がされたことによる不具合

## 配線方法

- 接続する製品の長さは以下の条件を両方とも満たす必要があります。
  - ・ 直列に連結する製品長が 5m 以下であること。(最大直列連結長)
  - ・ 直列接続／並列接続を含め、電源に接続される製品長の合計が、「推奨電源(オプション)」に示す接続可能製品長以下であること。

< 並列接続の例 >



- 配線の延長は 1.25sq の電線で 10m 以内を推奨します。
- 連結部は絶縁、防水処理をしてください。

- 使用可能な電線の種類・長さについては、弊社営業にお問い合わせください。
- 製品や電源を並列に複数系統で接続する場合、製品間の明るさや色味の差を防ぐため、各系統の電線の種類と長さは等しくすることを推奨します。

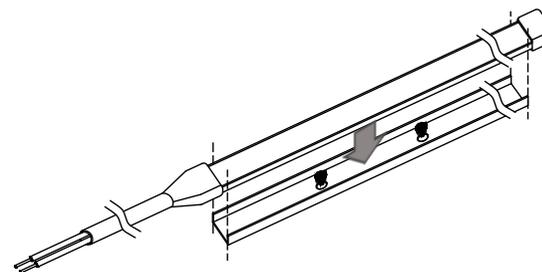
## 取付け方法

### △ 注意

- 灯具端部のエンドキャップはチャンネルの外に出してください。エンドキャップをチャンネルの中に押し込むと、故障の原因となります。
- 必ず、「施工補助部材(オプション)」に記載されたチャンネルを使用してください。
- 本体に直接ネジを打ち込まないでください。故障・感電・火災の原因となります。
- 本体裏面に両面テープの貼り付けや、接着剤の塗布をしないでください。
- 製品を最小曲げ半径(R30mm)よりきつく曲げないでください。不点灯になる可能性があります。
- リード線を強く引っ張らないでください。不点灯、防滴性能低下の原因となります。
- 本製品をカットしないでください。現場でのカット加工はできません。

## ■ 直線チャンネルによる平面への取付け

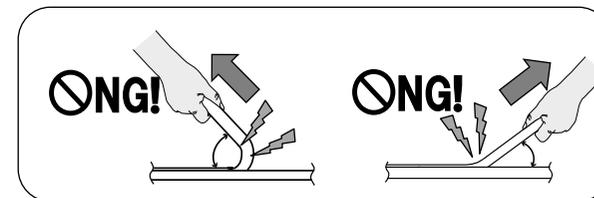
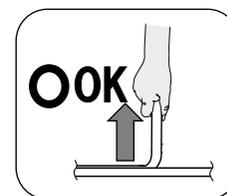
1. チャンネルの溝へ、エンドキャップ以外の本体部分を挿入します。エンドキャップが、チャンネルにかからないようにしてください。



- 製品本体に直接ネジを打ち込まないでください。
- 工具を使って、製品をチャンネルに押し込まないでください。
- チャンネル装着後、製品を引っ張らないでください。

## ■ 直線チャンネルから製品を取り外す場合

- チャンネルからの取外しは極力避けてください。取付/取外しの繰り返しは故障の原因となります。
- 止むを得ず製品をチャンネルから取り外す場合は、製品と取付け面との間に指を入れ、ゆっくりとチャンネルに対して垂直方向に製品を取り外してください。チャンネルに対して斜めに製品を引き抜くと、製品が損傷する場合があります。



## ■ 曲線チャンネルによる曲面への取付け

1. 約 180 mm の間隔を目安に、固定具の位置を決めます。
2. 固定具と M4 サラネジで本体を固定します。

